

アデコ 2013 年第 2 四半期の業績は好調

- 売上の減少は緩やかに、利益率は向上へ -

[2013 年 8 月 8 日 スイス、チューリッヒ]

第 2 四半期ハイライト (前年同期比)

- 売上高 M&A や為替変動の影響を除き 3%減
- 粗利率 20bps 増の 17.9% (M&A や為替変動の影響を除き 30bps 増)
- 販売管理費 3%減 (M&A や為替変動の影響、事業再編費用および事業統合費用を除く)
- EBITA 利益 2 億 200 万ユーロ (M&A や為替変動の影響、事業再編費用および事業統合費用を除き 7%増)
- EBITA 利益率 事業再編費用および事業統合費用を除き、40bps 増の 4.1%
- 純利益 12%増、一株あたりの利益は 17%増
- 自社株 890 万株を 3 億 6100 万ユーロで買戻し
- 今後さらに 2 億 5000 万ユーロ相当の自社株を買戻す計画あり

2013 年第 2 四半期の主な数値

単位： 100 万ユーロ	報告数値	報告数値 成長率	為替変動の影響を 除いた成長率
売上高	4,931	-5%	-3%
売上総利益	884	-4%	-2%
EBITA (事業再編費用を除く、金利 支払い、税引き、営業権償却前利益)	202	4%	7%
EBITA (金利支払い、税引き、営業 権償却前利益)	200	8%	11%
営業利益	190	10%	13%
当期純利益	126	12%	-

人材サービスのグローバルリーダーであるアデコグループ (本社：スイス) は本日、2013 年度第 2 四半期の決算発表を行いました。売上高は 49 億ユーロ、M&A や為替変動の影響を除き前年同期比で 3%減となりました。粗利率は前年同期比で 20bps 増、M&A や為替変動の影響を除き 30bps 増の 17.9%となりました。継続したコスト管理により、販売管理費は M&A と為替変動の影響と、事業再編費用と事業統合費用を除き 3%減となりました。2013 年第 2 四半期の事業再編費用および事業再建費用を除く EBITA 利益率は、前年同期比で 40bps 増の 4.1%となりました。純利益は 12%増の 1 億 2600 万ユーロとなり、一株あたりの利益は 17%増の 0.69 ユーロとなりました。

以下は CEO、パトリック・デ・メスネールのコメントです。

「第 2 四半期の業績は好調でした。ヨーロッパにおける労働市場の安定により、ビジネスにも回復の兆しが見え始めています。フランスでは市場の成長率とのギャップが縮小し、北米の業績は引き続き好調です。プライシングの管理と多様なビジネスラインにより粗利率が回復し、販売管理費は昨年同期比で減少しました。その結果、EBITA 利益率は健全に増加し 4.1%となりました。M&A と為替変動の影響を除く、営業日数調整後の 6 月の売上は 2%減に留めることができ、7 月も同様の傾向にあることから、下半期の見通しは明るいと予想しています。最近の傾向および 2013 年末に向けて経済状況の好転が見込めることから、2015 年の EBITA 利益率 5.5%を達成できると確信しています。」

第 2 四半期の日本の状況

為替変動の影響を除く売上高は 9%減の 2 億 8300 万ユーロとなりました。売上は減少しましたが、利益率は堅調でした。EBITA 利益は 1800 万ユーロとなり、EBITA 利益率は前年同期比で 30bps 増の 6.3%となりました。